

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

— さわやか すこやか すずやかに そしてワンランクアップを —

<めざす子ども像>

- ・命を尊び、心豊かでたくましく生きる力を持つ子どもの育成をめざす。

さわやかな心を持ち (豊かな心)	すこやかな体で (健やかな体)	すずやかに学ぶ (確かな学力)
---------------------	--------------------	--------------------

(2) 経営方針

ア 心の教育の推進

- ・全教育活動を通して心の教育を推進し、豊かな人間関係の育成に努める。
- ・道徳教育や体験活動を通して人・ものに対する豊かな感性や思いやりの心の育成・規範意識の高揚などを図り、望ましい社会性を培う。

イ 確かな学力の育成

- ・多様な学習方法や個に応じた学習指導を研究し、基礎学力の徹底をめざす。
- ・現職教育を充実し、教師としての資質・力量の向上を図るとともに「分かる、できるよこび、楽しさのある授業」に向けた実践研究を推進する。

ウ 健やかなからだの育成

- ・健康教育の充実を図るとともに体力づくりの場を工夫し、望ましい生活習慣の定着を図る。
- ・安全意識の高揚を図り、危険予知能力の育成や安全な行動ができる力の育成に努める。

エ 信頼される学校づくり

- ・学校公開の充実や教育ボランティアの活用などを図るとともに、地域に学ぶ教育活動を推進する。
- ・家庭・地域との連携や交流、学校公開を積極的に進めるとともに、たよりやホームページの充実など、学校からの情報発信に努める

(3) 本年度の重点努力目標

ア あいさつや交流活動をはじめ、各種活動を通してコミュニケーション能力の育成を図り、豊かな人間関係を育む。

イ 「時間」や「場」などに応じたけじめを身につけさせ、学校生活の充実を図る。

ウ 学びの基礎・基本の徹底を図るとともに多様な学習指導の工夫・実践を進め、表現力・理解力の向上を図る。

エ 個に応じた学習指導の充実に向けた基礎・基本の徹底を図る。特に、課題である国語の「読解力」の向上について研究・実践を進める。また、「漢字検定」の実践を通して、漢字の力を一層伸ばす。

オ 「総合的な学習の時間」の時間では、「社会福祉」「国際理解教育(英語活動)」と「情報教育」、「学年の活動」を柱に実践研究を進めるとともに、教育ボランティアの積極的な活用を図る。

カ 読書タイムや読み聞かせなど読書指導の充実を図り、豊かな心の育成に努める。

キ 「コミュニティースクール(学校運営協議会)」の設置を受け、保護者・地域社会との連携をより深めるとともに、丹陽中学校区4校で研究を進める。

ク 職員の共通理解をより深め、児童・保護者との心のつながりやふれあいを大切に生徒指導に努める。